

令和8年8月28日

件名 危機的状況にある市内小規模建設業者への支援について
(総額約5億円の補正予算案を9月市議会へ提出)

近年の社会情勢の変化に伴い、原材料費やエネルギー価格の高騰、人件費の上昇等により、地域インフラを支える市内小規模建設事業者は厳しい経営環境に直面しています。

一方で、市民からは生活道路の修繕や区画線の塗り替えなど、安全・安心に直結する身近なインフラ整備、改修の要望が多く寄せられています。

こうした中、本市では市議会新風会からの要望書を受け、市内小規模建設事業者への受注機会拡大を最優先課題として位置づけ、速やかに対応が必要な工事費を、令和8年9月市議会定例会に補正予算案として提案しました。

資材や人件費高騰に対応した最新の単価による適切な積算により、市内小規模建設事業者を支援するため広く発注機会を提供し、工事発注時期の平準化を進めてまいります。

記

1. 主な内容 【補正予算額計：約5億円】

①生活道路の修繕・舗装及び区画線などの交通安全対策、保育所の床改修等

【約2億9000万円】

市民の身近な生活基盤である市道の舗装改修や道路改築、区画線の塗り直し、および子どもたちの安全で快適な教育・保育環境を確保するため、市立保育所の床の改修等に必要な経費。

②防災・豪雨対策及び危険箇所総点検への対応 【約2億1000万円】

近年の激甚化する自然災害や6月30日の豪雨被害、危険箇所総点検の結果などを踏まえ、水路の整備改修や浚渫（しゅんせつ）、水門の改修、排水ポンプの修繕など、浸水対策につながる施設の整備改修に必要な経費。

2. 今後の予定

令和8年9月の市議会第5回定例会へ補正予算案を提出し、予算成立後、地域の要望を踏まえ速やかに各工事の発注手続きを進めてまいります。

【本件に関する問い合わせ】

建設部土木課長	鎌田 憲二郎	電話：321-1265
建設部道路維持課長	原田 良夫	電話：321-1268
都市整備部公園緑地課長	鈴木 弘	電話：321-1272
農政部田園整備課長	小渕 嘉春	電話：321-1262
福祉部保育課長	嶋田 良輔	電話：321-1246
教育部教育総務課長	宮澤 信宏	電話：321-1291